

職場にパトカーのランプを導入。トラブルを察知し、素早く処理

模シースタイル
金田将克さん



「誰かがやるだろう...」。そんな甘い空気が一変。音と光でトラブルを知らせ、社員に危機感を持たせる仕組みを導入

不動産情報サイトの管理を担当している金田さん。サイトが重い、などの不具合が生じると、あっという間にユーザーが減ってしまい、会社の損害につながります。その為、迅速なトラブル処置は欠かせないといいます。「すぐに対処できるように、サイトに問題が生じるとスマホにアラートが届く仕組みになってい

ます。しかしその数が多く、スタッフがアラートに慣れてしまい処置が遅れがちだったんです」そこで金田さんはひと工夫。「本当に深刻で、即処理すべき問題の際に、パトカーのランプが鳴るようにしたんです」これでスタッフの危機感が劇的に向上。「誰かがやるだろう」という甘さが消えたそう。それ以降サイトのトラブルも減少！



金田さんの会社が運営するサイト

不動産比較のポータルサイト「スマイスター」(<https://www.sumaistar.com/>)。システムトラブルはすぐ解決し、管理に抜きなし！

パトカー用のランプを設置し、社員の危機感を高めた！

運営サイトと同期されたパトランプが光線と警告音でトラブル発生を知らせる。するとスタッフ全員が仕事を中断して即、事態の対処にあたる。パトランプはAmazonで1000円程で購入



しかし、アラートに慣れてしまい、初動が遅れることがしばしば。

ココが違う

そこで...



問題が起きると光と音で警告！

サーバー等で問題が生じるとスマホにアラートが届く

- サーバーに負荷がかかる
- ウイルスが侵入する

